		\$専門学校	义   田리	講年度	令和02年度 (2	2020年段)	授身	<b>€科目</b> │ <sup>*</sup>	マイクレ	]コンピュ-	ノ坐処
科目基	碰情報							•			
4目番号		0036	0036			科目区分	専門 / 必修				
受業形態		授業				単位の種別と単位数	_	履修単位: 1			
開設学科			電子情報工学科			対象学年		2			
<del>//1023 / 1</del> 開設期		後期				週時間数		2			
<u>1382/33</u> 枚科書/教	 数材	教科書	: 新編 マイ <sup>,</sup> ラミング入門		松田 忠重 (著), 佐藤	2  , 佐藤 徹哉 (著)(コロナ社)参考書:「AVRマイコン					
日当教員		板谷 年		」」 /英口	u light 有(CQIII/IK)	<u>'</u>					
到達目											
		となるCPU	 の構成, アセ	 zンブリi	言語,機械語を理解	し、プログラミングを	 を行う	ことができ	 きる.		
			-> 11 31-301 > C		1017 1/2/W01 C 1/3/	0, 2 = 2 2 2 2					
ルーブリック			型想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安 未到達レベルの目安					
評価項目1			コンピュ	ュータの ぞれの関	- (700) ロダ 仕組みを理解し 係を説明すること	保学的な到達レインルの日女 コンピュータの仕組みを理解して いる。			コンピュータの仕組みを理解していない。		
評価項目2			ができる アセンフ プログラ	ブリ言語	 を用いた応用的な 成できる.	アセンブリ言語を用いた基礎的なプログラムを作成できる.				リ言語を用い ムを作成でき	
			マイク[出力装置概念を理る]	ココンピ 置とのデ 理解し説	ュータにおける入 ータのやりとりの 明することができ	マイクロコンピュータにおける入出力装置とのデータのやりとりの概念を理解している.			出力装置	コンピュータ とのデータの 解していない	りやりとりの
	到達目標	項目との									
教育方:	法等										
既要		を深め	る			語,機械語の学習を近					ついて理解
受業の進	め方・方法	すべて( 授業は 「授業	の内容は,学 講義、演習、 計画」におけ	望・教育 実習を <i>l</i> お各週の	育到達目標(B)<専 バランス良く行う. D「到達目標」はこ	門>に対応する. 演習と実習は習熟度短 の授業で習得する「知	別に選 記識・	択となる. 能力」にホ	当当するも	のとする	
注意点		仙する	. 冉試験を行 修得亜件ト学	「うことだる	かある ~60占い Fを取得	る各「知識・能力」で きくなる、評価結果が 期末の2回の試験を すること、 命令そのものであり ラミング					
	南	価くくこりあく のあるが後 のあるあく	. 冉試験を行 修得要件> 事項>機械 で学習する に学習するオ かじめ要求さ	rうことだ 業成員で はコンと た、 トペレーラ れる基礎	がある で 6 0 点以上を取得 ピュータが理解する 後詳しく学ぶプログ ティングシステム,	すること. 命令そのものであり, ラミング言語の基礎! データ構造とアルゴ! 処理 I , プログラミ:	コン 印識お Jズム	ピュータ <i>0</i> よびコンヒ , 計算機フ	)構造,動 <sup>ピ</sup> ュータの アーキテク	作原理を学る 基礎知識とし チャの基礎と	べには欠かす いて重要であ こなる教科で
	画	価くくこりある / my 単注と / るあ内 / my が / my / my		rうことだ 業成員で はコンと た、 トペレーラ れる基礎	かある で 6 0 点以上を取得 ピュータが理解する 後詳しく学ぶプログ ティングシステム,	すること、 命令そのものであり、 ラミング言語の基礎対 データ構造とアルゴ! 処理 I , プログラミン おく必要がある.	コン 印識お リズム ング基	ピュータの よびコンヒ , 計算機フ 礎で学んた	)構造,動 <sup>ピ</sup> ュータの アーキテク	作原理を学る 基礎知識とし チャの基礎と	べには欠かす いて重要であ こなる教科で
	画	価くくこりあく, る位意が後.ら部 週	・ 再試験を ・ 再得実験を ・ 作得する ・ 作物で ・ 作物で ・ 作物で ・ 作物で ・ できる ・ で	で業はした。	かある で 6 0 点以上を取得 ピュータが理解する 後詳しく学ぶプログ ティングシステム,	すること. 命令そのものであり, ラミング言語の基礎決 データ構造とアルゴ! 処理 I , プログラミン おく必要がある.	コン 加識おム ング基 ごとの	ピュータの よびコンと , 計算機力 礎で学んな	の構造,動 ュータの 7ーキテク ご,コンピ	作原理を学ぶ 基礎知識とし チャの基礎と ユータの構成	には欠かす ,て重要であ たなる教科で なと仕組み
	画	価 く こ り あ 、 あ あ 、 週 1週	. 再試験を行うに 修事では 特得する ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は	で業はした。 学様はした。 はたたいしている。 はたたいでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	かある で 6 0 点以上を取得 ピュータが理解する 後詳しく学ぶプログ ティングシステム,	すること、 命令そのものであり、 ラミング言語の基礎的 データ構造とアルゴ! 処理 I , プログラミン おく必要がある.	コン 川識お レグ基 ご <u>と の</u> . コン	ピュータの よびコンと 、計算機フ 礎で学んた ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	の構造,動 ピュータの アーキテク デ,コンピ の構成, C	作原理を学ぶ 基礎知識とし チャの基礎と ユータの構成 PUの構成を野	には欠かす して重要であ となる教科で なと仕組み 単解できる.
	画	価マ単注と、るあ内 マーリカマー、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	つまれて 学業は デ業は 大学に 大学に 大学に 大学に 大学に 大学に 大学に 大学に	かある で 6 0 点以上を取得 ピュータが理解する 後詳しく学ぶプログ ティングシステム,	すること. 命令そのものであり, ラミング言語の基礎 データ構造とアルゴ! 処理 I , プログラミン おく必要がある. 週 1	コン 山識おム ング基 ごとの . コン	ピュータのよびコント、計算機プレス 計算機プロント で 学んだ で 学んだ の 到達目標 で ピュータの 選数の 四則	の構造,動 ピュータの アーキテク デ,コンピ の構成, C	作原理を学ぶ 基礎知識とし チャの基礎と ユータの構成	には欠かす して重要であ となる教科で なと仕組み 単解できる.
	画	価くくこりあく, 週 週 2週 3週	・ (修事でに か が で )	つまれて 学業は デ業は 大学に 大学に 大学に 大学に 大学に 大学に 大学に 大学に	かある で 6 0 点以上を取得 ピュータが理解する 後詳しく学ぶプログ ティングシステム,	すること、 命令そのものであり、 ラミング言語の基礎サ データ構造とアルゴ! 処理 I , プログラミン おく必要がある。 週 1	コ識ズ 基 ご こ 2 道 	ピュータのよびコンピ , 計算機プ 一般で学んだ の到達目標 のピュータの 一数の四則 2	の構造,動 ピュータの アーキテク デ,コンピ の構成, C	作原理を学ぶ 基礎知識とし チャの基礎と ユータの構成 PUの構成を野	には欠かす って重要であ たなる教科で なと仕組み 単解できる.
	画 3rdQ	価くくこりあく ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	. (修事でに かデータ で	つまれて 学業は デ業は 大学に 大学に 大学に 大学に 大学に 大学に 大学に 大学に	かある で 6 0 点以上を取得 ピュータが理解する 後詳しく学ぶプログ ティングシステム,	すること、 命令そのものであり、 ラミング言語の基礎対 データ構造とアルゴ! 処理 I , プログラミン おく必要がある。 週 1 2	コン コ識 ング 基 ご こ こ こ 記 1 記 1 1	ピュータのよびコンド , 計算機プ 健で学んだ )到達目標 ピュータの 数の四則 2 2	の構造,動 ピュータの アーキテク デ,コンピ の構成, C	作原理を学ぶ 基礎知識とし チャの基礎と ユータの構成 PUの構成を野	には欠かす って重要であ たなる教科で なと仕組み 単解できる.
		価くくこりあく, 週 1週 3週 3週 4週 5週	. 修事でに かデータ で	r ラ こと	がある。 で	すること、 命令そのものであり、 ラミング言語の基礎な データ構造とアルゴ! 処理 I , プログラミン おく必要がある。 週 1 2 上	コン コ識ス ング基 ご コ 3 記 1 , 記 1 ,	ピュータのよびコント , 計算機プ , 計算機プ ) 型達目標 , ピュータの 数の四則 2 2 2	の構造,動 ピュータの アーキテク デ,コンピ の構成, C	作原理を学ぶ 基礎知識とし チャの基礎と ユータの構成 PUの構成を野	には欠かす って重要であ たなる教科で なと仕組み 単解できる.
		価くくこりあく, 個 1週 2週 3週 4週 5週 6週 5週 6週	. 修事でに かデート (修事でに かデータ (を) を) を) を) を) を) で (を) を) で (を) を) で (で) で) で (で) を) で) で (で) を) で	です。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	である。 である。 であるの点以上を取得 ピュータが理解する 後詳しく学ぶプログ ディングシステム, 歴知識の範囲 > 情報 どについて理解して	すること. 命令そのものであり, ラミング言語の基礎対 データ構造とアルゴ! 処理 I , プログラミン おく必要がある. 週 1 2 上 上	コ識ズ 基 ご コ 造 こ 2 道 1 記 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ピュータの よびコント , 計算機プ 避で学んだ )到達目標 , ピュータの 数の四則 2 2 2	の構造,動 ピュータの アーキテク デ,コンピ の構成, C	作原理を学ぶ 基礎知識とし チャの基礎と ユータの構成 PUの構成を野	には欠かす して重要であ となる教科で なと仕組み 単解できる.
		価くくこりあく, 週週週週 3週 6週 7週	. 修事でに かデー 横事でに かデー 横鳴 でに かデー 横鳴 でに かデー 接 イ 進 論 回 回 グライン と 1 基 加 に の アンドウェー ス 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	です。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	である。 である。 であるの点以上を取得 ピュータが理解する 後詳しく学ぶプログ ディングシステム, 歴知識の範囲 > 情報 どについて理解して	すること. 命令そのものであり, ラミング言語の基礎! データ構造とアルゴ! 処理 I , プログラミン おく必要がある. 週 1 2 上 上	コ識ム ゴ識ム ごコ ここ 記1, 記1, 記1,	ピュータの よびコンピ , 計算機プ 避ご学んだ 2 型達目標 ピュータの 数の四則 2 2 2 2	の構造,動 ピューキテク デ,コンピ の構成,C 演算,論理	作原理を学ぶ 基礎知識とし チャの基礎と ユータの構成 PUの構成を野	には欠かす って重要であ たなる教科で なと仕組み 単解できる.
		価くくこりあく, 個 1週 2週 3週 4週 5週 6週 5週 6週	. 修事でに かデート (修事でに かデータ (を) を) を) を) を) を) で (を) を) で (を) を) で (で) で) で (で) を) で) で (で) を) で	です。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	である。 である。 であるの点以上を取得 ピュータが理解する 後詳しく学ぶプログ ディングシステム, 歴知識の範囲 > 情報 どについて理解して	すること. 命令そのものであり, ラミング言語の基礎好データ構造とアルゴ! 処理 I , プログラミン おく必要がある.  週 1 2 上 上 上	コンガ基 リスグ基 ご、コン造記1, 記記1, 記記1, れまで	ピュータのよび よび 計算機 が 一型達目標 ピュータの 数の四則 2 2 2 2 2 2	D構造,動 プーキテク デ,コンピ の構成,C 寅算,論理	作原理を学ぶ基礎知識とし 手ヤの基礎と ユータの構成 型演算ができる	には欠かすって重要である教科でなる教科でなる教科でなると仕組み 単解できる.
受業計		価くくこりあく, 週週週週 3週 6週 7週	. 修事でに かデー 横事でに かデー 横鳴 でに かデー 横鳴 でに かデー 接 イ 進 論 回 回 グライン と 1 基 加 に の アンドウェー ス 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	できない。このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、	かある。	すること. 命令そのものであり, ラミング言語の基礎対 データ構造とアルゴ! 処理 I , プログラミン おく必要がある. 週 1 2 上 上 上	コ コ コ は ブ し の こ し に 記 記 記 記 記 に れ 、 に に に に に に に に に に に に に	ピュータのよびコンピュータの 大計算機プ ・ピュータの ・ピュータの ・数の四則 2 2 2 2 2 2 1 に学習した	D構造,動プローキテクで、コンピアの構成, C 変換のでは、 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	作原理を学ぶ 基礎知識とし チャの基礎と ュータの構成 PUの構成を野 政算ができる は明できる エンブリ言語	には欠かすって重要である。 と仕組み 理解できる。 る。
受業計		価くくこりあく, 週 1週 3週 3週 6週 7週 8週 5週 8週	. 修事でに かデート (修事でに かデース) と 1 に かデータ (	で で で に で に に に に に に に に に に に に に	かある。	すること. 命令そのものであり, ラミング言語の基礎対 データ構造とアルゴ! 処理 I , プログラミン おく必要がある. 週 1 2 上 上 上 上 こ 3	コ哉ノ グ	ピュータのよう はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	D構造, 動のク ピーニュー コンピーニュー コール	作原理を学ぶ 基礎知識をと チャの基礎と ュータの構成 PUの構成を野 政算ができる コークの構成を受験できる ことで変換できる	だには欠かすって重要である。 で表記できる。 で表記できる。
受業計	3rdQ	価くくこりあく, 週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週	. 修事でに かデー 横っく は で に かデー 横り で に かデー 横り で で で で で で で で で で で で で で で で で で	r ラ ま	かある。	すること. 命令そのものであり, ラミング言語の基礎対 データ構造とアルゴ! 処理 I , プログラミン がある. 週 1 2 上上上上 上上上上 1 3 . 4 5 1 6 7	コ戦ノ グー・ご・・・記記記記記れ・・・・記・・記コ戦ノ グー・ビー・記記記記記れ・・・・記・記記記記れ・・・・記・記さなり 基 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	ピュータのとして、 一型・ピュータのとして、 一型・ピューの型でです。 一型・ピューの型でです。 「ロックでででする。」では、、ン語 4、として、 「ロックででする。」では、、ン語 4、として、 「ロックででする。」では、、ン語 4、として、 「ロックででする。」では、、これでは、 「ロックででする。」では、、これでは、 「ロックででする。」では、、これでは、 「ロックででする。」では、、これでは、 「ロックででする。」では、、これでは、 「ロックででする。」では、、これでは、 「ロックででする。」では、、これでは、 「ロックででする。」では、、これでは、 「ロックででする。」では、、これでは、 「ロックででする。」では、、これでは、 「ロックででする。」では、これでは、 「ロックででする。」では、 「ロックででする。 「ロックででする。 「ロックででする。 「ロックででする。 「ロックででする。 「ロックでする。 「・ 「ロックでする。 「・ 「・ 「・ 「・ 「・ 「 ・ 「 ・ 「 ・ 「 ・	D構造	作原理を学ぶ 基礎知識基礎 チャクの構成 アリの構成できる 記でできる。 ででは、変変をでいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 できる。	だには欠かすって重要である。 で表記できる。 で表記できる。
受業計		他 くこりあく, 週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週週	. 修事でに かデー 授マ 2 基 加記 プハ 中 比 相 サブ マ 2 基 加記 プリー 間	で で で で で に で に に に に に に に に に に に に に	かある。	すること. 命令そのものであり, ラミング言語の基礎対 データ構造とアルゴ! 処理 I , プログラミン がある. 週 1 2 上上上上 上上上 上 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	コポノグ ご 記記記記れ	ピュータのとして、 ・ 一型 ・ と 数 2 2 2 で	D構造	作原理を学ぶ 基礎知識をと チャの基礎と ュータの構成 PUの構成を野 政算ができる コークの構成を受験できる ことで変換できる	だには欠かすって重要である。 で表記できる。 で表記できる。
受業計	3rdQ	価くくこりあく, 週 1 週 2 週 3 週 6 週 7 週 8 週 9 週 1 0 回 1 0 回	修事でに かデ	To a land in the control of the co	かある。	すること・	コ戦ノ グー・グー・記記記記記れ・・・記・記記記記・記記・記記・記記・記記・記記・記記・記記・記記	ピュータのとして、	D 構ユーキ コ	作原理を学ぶ 基礎知識基礎 チャクの構成 アリの構成できる 記でできる。 ででは、変変をでいます。 ででいまする。 ででできる。 でできる。	で表記できる。
受業計	3rdQ	他 くこりあく, 週週 1週 3週 3週 6週 7週 8週 9週 11週 11週 11週 11週 11週 11週	. 修事でに かデ 授 マ 2 基 加 記 プ 八 中 比 相 サ タ 入 無 要の 内 コ 数 論回 回 グ ド 試 ま 要の 内 コ 数 論回 回 グ ド 試 ・ ジ ・ レ ー ル 命 で 7 語ま オ さ 現 を 2 人 理 路 を ラ ウ 験 ・ ヤ ・ フ ・ カ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	To the first of	かある。	すること・	13世 7	ピュータのとして、 一型・ピックンとでする。 一型・ピックンとでする。 一型・ピックンとでする。 一型・ピックンとでする。 一型・ピックンとできまする。 では、いいでは、いいでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	D 構ユーキ コ	作原理を学ぶるとして 基礎知事を チャクの構成を ユータの構成できる でですり、 ででできる。 ででできる。 と理解できる。 と理解できる。	で表記できる。
受業計	3rdQ	他 くこりあく, 週 週 週 週 週 週 週 週 週 週 週 週 週 週 週 週 週 週 週	. 修事でに かデー 授マ 2 基 加 記 プ 八 中 比 相 サ タ 入 割込 要の ク 1 回 が ド 試要 2 を 1 を 1 を 1 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を 2 を	To the first of	かある。	すること・ 命令そのものであめが ラミング言語のアルブラミン 構造とアルブラミン 処理 I 、	コ戦ノ グー・ご・・記記記記れ・・・記・記・記記記記記記記記 コ戦ノ グー・とコ 2 1 1 1 1 1 1 ま簡 7機 3 比線 3 サ 3 3 入 3 ンおム 基	ピュータのとして、	D 構ユーキ コ	作原理を学ぶるとして 基礎知事を チャクの構成を ユータの構成できる でですり、 ででできる。 ででできる。 と理解できる。 と理解できる。	で表記できる。
受業計	3rdQ	他 くごりあく, 週 1 週 2 週 3 週 4 週 5 週 7 週 1 1 週 9 週 1 1 3 週 1 3 回 1 3 週 1 3	. 修事でに かデ 授 マ 2 基 加 記 プ 八 中 比 相 サ タ 入 無 要の 内 コ 数 論回 回 グ ド 試 ま 要の 内 コ 数 論回 回 グ ド 試 ・ ジ ・ レ ー ル 命 で 7 語ま オ さ 現 を 2 人 理 路 を ラ ウ 験 ・ ヤ ・ フ ・ カ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	To the first of	かある。	すること・ 命令そのものであめが ラミング言語のアルブラミン 構造とアルブラミン 処理 I 、	13世 7	ピュータのとして、	D 構ユーキ コ	作原理を学ぶるとして 基礎知事を チャクの構成を ユータの構成できる でですり、 ででできる。 ででできる。 と理解できる。 と理解できる。	で表記できる。
受業計	3rdQ 4thQ	他 くこりあく, 週 1週 2週 3週 4週 5週 7週 8週 9週 10週 11週 11週 11週 11週 11週 11週 11	. 修事でに かデー 横って かデー 横って かデー 横って かデー 横って かが 横って かが 横って かが 横って から で で で で で で で で で で で で で で で で で で	To 業はたれた して と To 業はたく れた して と To まは と で と が こ と To まは と で と が こ と で と で と で で で で で で で で で で で で で で	である。 の 点以上を取る の 点以上を取る の 点以上を取る の 点以上を取る で	すること・ 命令そのものであめが ラミング言語のアルブラミン 構造とアルブラミン 処理 I 、	コ戦ノ グー・ご・・記記記記れ・・・記・記・記記記記記記記記 コ戦ノ グー・とコ 2 1 1 1 1 1 1 ま簡 7機 3 比線 3 サ 3 3 入 3 ンおム 基	ピュータのとして、	D 構ユーキ コ	作原理を学ぶるとして 基礎知事を チャクの構成を ユータの構成できる でですり、 ででできる。 ででできる。 と理解できる。 と理解できる。	で表記できる。 で表記できる。
授業計	3rdQ 4thQ	他 くこりあく, 週 1週 2週 3週 4週 5週 7週 8週 9週 10週 11週 11週 11週 11週 11週 11週 11	「修事でにかデーター」と理解を対する。 「はない」とは、「では、「では、」とは、「では、」とは、「では、」とは、「では、」とは、「では、」とは、「では、」とは、「では、」とは、「では、」とは、「では、、「では、」とは、「では、、「では、、「では、」とは、「では、、「では、、」とは、「では、、「では、、」とは、「では、、」に、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	To 業はたいれ方 して として アファン アン・データ です とない	である。 の 点以上を取る の 点以上を取る の 点以上を取る の 点以上を取る で	すること・ 命令そのものであめが ラミング言語のアルブラミン 構造とアルブラミン 処理 I 、	コ戦ノ グー・ご・・記記記記れ・・・記・記・記記記記記記記記 コ戦ノ グー・とコ 2 1 1 1 1 1 1 ま簡 7機 3 比線 3 サ 3 3 入 3 ンおム 基	ピュータのとして、	D 構ユーキ コ	作原理を学ぶるとして 基礎知の構成をする。 PUの構成できる。 ででは、でででである。 理解のできる。 理解のできる。 理解のできる。 理解のできる。	には欠かする。 いて重要科で なと仕組み 里解できる。 る。 で表記できる。 既念を理解で
授業計	3rdQ 4thQ	他 くこりあく, 週 1週 2週 3週 4週 5週 7週 8週 9週 10週 11週 11週 11週 11週 11週 11週 11	「修事でにかデーター」 神得頂き学 じー 授マ2基加記プハ中 比 相 サ タ 入 割逆 学 駅件機いる 求表 容 少 業 イ 進 本 算憶 ロー 間 較 対 ブ イ 出 込ア 習 かっ カー 数 論 回 回 グ ド 試 ・ ジ ル マ カ みセ ト で で ジ ル マ カ み セ ト で で で で で で で で で で で で で で で で で で	To 業はたれた して と To 業はたく れた して と To まは と で と が こ と To まは と で と が こ と で と で と で で で で で で で で で で で で で で	である。 の 点以上を取る の 点以上を取る の 点以上を取る の 点以上を取る で	すること・	コ戦ノ グー・ご・・記記記記れ・・・記・記・記記記記記記記記 コ戦ノ グー・とコ 2 1 1 1 1 1 1 ま簡 7機 3 比線 3 サ 3 3 入 3 ンおム 基	ピュータのとして、	D 構ユーキ コ	作原理を学ぶるとして 基礎知事を チャクの構成を ユータの構成できる でですり、 ででできる。 ででできる。 と理解できる。 と理解できる。	には欠かすった。 には欠かすった。 になる教科で なと仕組み 里解できる。 る。 で表記できる。 のである。
受業計	3rdQ 4thQ	他 < くこりあく ,	「修事でにかデーター」 神得頂き学 じー 授マ2基加記プハ中 比 相 サタ 入 割逆 学 駅件機いる 求表 容 ク 1 原件機いる 求表 容 ク 2 エ本算憶ロー間 較 対 ブ イ 出 込ア 習 学 で 1 アクト試 ・ ジ ル マ カ みセ 内学 で 2 で 2 で 2 で 3 で 4 で 4 で 5 で 6 で 7 で 7 で 7 で 7 で 7 で 8 で 7 で 7 で 7 で 7 で 7 で 7 で 7 で 7	To 業はたいれ方 して として アファン アン・データ です とない	である。「である」である。「である」である。「ないできます」である。「ないでは、」」」」  「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」」」」 「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」」」」 「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」」」」 「ないでは、「ないでは、「ないでは、」」」、「ないでは、「ないでは、」」」、「ないでは、「ないでは、」」、「ないでは、「ないでは、」」、「ないでは、「ないでは、」」、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」」、「ないでは、「ないでは、」」、「ないでは、「ないでは、」」、「ないでは、」」、「ないでは、「ないでは、」」、「ないでは、」」、「ないでは、」」、「ないでは、」、「ないでは、」」、「ないでは、」」、「ないでは、」、「ないでは、」」、「ないでは、」、「ないでは、」、「ないでは、」」、「ないでは、」」、「ないでは、」、」、「ないでは、」、「ないでは、」、「ないでは、」、「ないでは、」、「ないでは、」、「ないでは、」、「ないいでは、」、「ないでは、」、「ないいでは、」、「ないいいいいでは、」、「ないいいいいいでは、これでいいいでは、、これでいいでは、これでいいいでは、	すること・	1部プレー・ブー・記記記記記れ・・・記・記・記記記る記記1部プレー・ブー・記記記記記れ・・・記・記記記記る記記と14年   大機 3 吐線 3 サイト 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	ピュースタのとして、 で学した、 一型では、 で学した。 で学した。 で学した。 で学した。 で学した。 で学した。 で学した。 で学した。 で学した。 で学した。 で学した。 で学した。 で学した。 で学した。 で学した。 では、 と話す、条し、 できた。 できたた。 できたた。 できたたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたた。 できたたた。 できたた。	D 構ユーキ コ 成	作原理を含される。  中国では、	には欠かすった。 には欠かすった。 になる教科で なと仕組み 里解できる。 る。 で表記できる。 のである。

			整数を2進数、10	整数を2進数、10進数、16進数で表現できる。							
			小数を2進数、10	進数、16進数で表	現できる。	4					
評価割合											
	試験	課題	相互評価	態度	発表	その他	合計				
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100				
配点	80	20	0	0	0	0	100				